

別紙2 外部インタフェースレイアウト

第 2.00 版

2025年7月1日

外部インタフェースアウト		システム名	機能名	プロセス名	版数	作成日	2025/4/1
		介護情報基盤	主治医意見書作成	-	2.00	更新日	2025/7/1

版数	日付	変更項目	変更箇所
1.00	2025/4/1	-	初版作成
2.00	2025/7/1	詳細設計による変更	-

CSVレイアウト						外部インタフェース名		API識別ID		外部IF_ID				ファイル名				形式	
						主治医意見書情報ファイル（CSV）		—		IF-B-01-02				医療機関コード(10桁)_介護保険者番号(6桁)_介護被保険者番号(10桁)_ ファイル作成日時(14桁).csv				CSV形式	
項番	階層レベル					項目名（日本語）	項目 ※CSVには出力しない	フォーマット	出現回数		必須	データ型	桁数	可変長/ 固定長	項目説明	備考			
									最小	最大									
ヘッダ																			
01	—					バージョン情報	version	“kjk-v” + 半角数字	1	1	○	半角文字	7	可変長	呼び出す介護情報基盤のAPIのバージョン情報を設定する。	初回のバージョンは“kjk-v1”を設定する。それ以降は末尾の数字を繰り上げて設定する。			
02	—					ファイル種別	document_type_flag		1	1	○	半角数字	1	固定長	意見書/請求書の識別を設定する。 0:意見書				
ボディ																			
01	—					証記載介護保険者番号	care_insure_provider_number		1	1	○	半角数字	6	固定長	介護保険者番号が単独保険者の場合、当該保険者が発行している被保険者証に記載の保険者番号を設定する。（各保険者自身の情報のみ参照可能） 介護保険者番号が一部事務組合の場合、構成市町村の各保険者が発行している被保険者証に記載の保険者番号を設定する。（構成市町村の保険者全ての情報を参照可能）				
02	—					介護保険被保険者番号	care_insurer_number		1	1	○	半角数字	10	固定長	介護保険の被保険者を一意に識別する番号を設定する。				
03	—					医療機関番号	office_number		0	1	—	半角英数字	10	固定長	依頼元自治体が管理している医療機関番号を設定する。 主治医意見書の帳票上の事業所番号が本項目に該当する。				
04	—					申請日	request_date	YYYY-MM-DD	1	1	○	半角文字	10	固定長	要介護認定の申請日を設定する。 ●書式 YYYY-MM-DD				
05	—					作成依頼日	create_request_date	YYYY-MM-DD	1	1	○	半角文字	10	固定長	主治医意見書の作成を依頼した日を設定する。 ●書式 YYYY-MM-DD				
06	—					送付日（意見書送付日）	delivery_date	YYYY-MM-DD	0	1	—	半角文字	10	固定長	主治医意見書を送付した日を設定する。 ●書式 YYYY-MM-DD				
07	—					依頼番号	request_number		0	1	—	半角数字	10	固定長	主治医意見書の依頼番号を設定する。				
08	—					医師番号	doctor_number		0	1	—	半角英数字	10	固定長	主治医意見書の作成を依頼した医師の所属者番号を設定する。				
09	—					種別（意見書作成料種別）	type_of_opinion_letter_fee		1	1	○	半角数字	1	固定長	主治医意見書の作成料種別を示すコード値を設定する。 ●コード値 1:在宅 2:施設				
10	—					記入日（意見書作成日）	date_of_opinion_letter_creation	YYYY-MM-DD	0	1	—	半角文字	10	固定長	主治医意見書を作成した日を設定する。 ●書式 YYYY-MM-DD				
11	—					患者名かな	patient_name_kana		0	1	—	全角文字	30	可変長	主治医意見書記載の患者名かなを設定する。				
12	—					患者名	patient_name		0	1	—	全角文字	15	可変長	主治医意見書記載の患者名を設定する。 アルファベットも全角文字で設定する。				
13	—					生年月日	date_of_birth	YYYY-MM-DD	0	1	—	半角文字	10	固定長	主治医意見書記載の生年月日を設定する。				
14	—					年齢	patient_age		0	1	—	半角数字	3	可変長	主治医意見書記載の年齢を設定する。				

15	-									性別	sex		0	1	-	半角数字	1	固定長	主治医意見書記載の性別を設定する。 ●コード値 0:不明 1:男 2:女	
16	-									郵便番号	postal_code	3桁+"-"+4桁	0	1	-	半角文字	8	固定長	主治医意見書記載の郵便番号を設定する。 "-"-で区切った8桁の値を設定する。	
17	-									住所	address		0	1	-	全半角文字	50	可変長	主治医意見書記載の住所を設定する。 住所と方書を別項目として入力している場合は、番地の後に全角スペースを入力後、方書を設定する。方書を含めて住所を入力している場合は、そのまま設定する。	
18	-									連絡先電話番号	contact_phone_number	半角数字 + "-"	0	1	-	半角文字	15	可変長	主治医意見書記載の連絡先電話番号を設定する。 "-"-による区切りがない場合は、"-"-なしで設定する。	
19	-									医師氏名	doctor_name		0	1	-	全半角文字	15	可変長	主治医意見書記載の医師氏名を設定する。	
20	-									医療機関名	medical_institution_name		0	1	-	全半角文字	30	可変長	主治医意見書記載の医療機関名を設定する。	
21	-									医療機関郵便番号	medical_institution_postal_code	3桁+"-"+4桁	0	1	-	半角文字	8	固定長	主治医意見書記載の医療機関郵便番号を設定する。 "-"-で区切った8桁の値を設定する。	
22	-									医療機関所在地	medical_institution_location		0	1	-	全半角文字	45	可変長	主治医意見書記載の医療機関所在地を設定する。	
23	-									医療機関電話番号	medical_institution_phone_number	半角数字 + "-"	0	1	-	半角文字	15	可変長	主治医意見書記載の医療機関電話番号を設定する。 "-"-による区切りがない場合は、"-"-なしで設定する。	
24	-									医療機関FAX番号	medical_institution_fax_number	半角数字 + "-"	0	1	-	半角文字	15	可変長	主治医意見書記載の医療機関FAX番号を設定する。 "-"-による区切りがない場合は、"-"-なしで設定する。	
25	-									最終診察日	last_consultation_date	YYYY-MM-DD	0	1	-	半角文字	10	固定長	最終診察をした日を設定する。 ●書式 YYYY-MM-DD	
26	-									意見書作成回数	opinion_report_creation_count		1	1	○	半角数字	1	固定長	主治医意見書記載の意見書作成回数を示すコードを設定する。 ●コード値 0:初回 1:2回目以上	
27	-									他科受診の有無	other_medical_consultations_array_code		0	1	-	半角数字	14	固定長	主治医意見書記載の他科受診有無を示すコード値の配列を設定する。 左から項目の並び順に (0:受診なし 1:受診あり 9:回答未記入) を設定する。 ●項目 受診有無、内科、精神科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、歯科、その他	
28	-									その他の他科名	other_medical_departments		0	1	-	全半角文字	6	可変長	主治医意見書記載のその他の他科名を設定する。	
29	-									診断名1	diagnosis_name_1		0	1	-	全半角文字	100	可変長	主治医意見書記載の「診断名1」を設定する。	
30	-									診断名コード1	diagnosis_code_1		0	1	-	半角数字	8	可変長	ICD10対応標準病名マスターの「病名管理番号 (8桁)」または「レセ電算コード (7桁)」を設定する。	
31	-									発症年月日1	diagnosis_1_onset_date	年月日の場合: YYYY-MM-DD (10桁)、年月のみの場合: YYYY-MM (7桁)、年のみの場合: YYYY (4桁)	0	1	-	半角文字	10	可変長	年月日の場合: YYYY-MM-DD (10桁)、年月のみの場合: YYYY-MM (7桁)、年のみの場合: YYYY (4桁) を設定する。 ※月日省略も可。(例: 2020年頃の場合は"2020"、2018年8月頃の場合は"2018-08")	
32	-									診断名2	diagnosis_name_2		0	1	-	全半角文字	100	可変長	主治医意見書記載の「診断名2」を設定する。	
33	-									診断名コード2	diagnosis_code_2		0	1	-	半角数字	8	可変長	ICD10対応標準病名マスターの「病名管理番号 (8桁)」または「レセ電算コード (7桁)」を設定する。	
34	-									発症年月日2	diagnosis_2_onset_date	年月日の場合: YYYY-MM-DD (10桁)、年月のみの場合: YYYY-MM (7桁)、年のみの場合: YYYY (4桁)	0	1	-	半角文字	10	可変長	年月日の場合: YYYY-MM-DD (10桁)、年月のみの場合: YYYY-MM (7桁)、年のみの場合: YYYY (4桁) を設定する。 ※月日省略も可。(例: 2020年頃の場合は"2020"、2018年8月頃の場合は"2018-08")	
35	-									診断名3	diagnosis_name_3		0	1	-	全半角文字	100	可変長	主治医意見書記載の「診断名3」を設定する。	

36	-									診断名コード3	diagnosis_code_3		0	1	-	半角数字	8	可変長	ICD10対応標準病名マスターの「病名管理番号（8桁）」または「レセ電算コード（7桁）」を設定する。	
37	-									発症年月日3	diagnosis_3_onset_date	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）	0	1	-	半角文字	10	可変長	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）を設定する。 ※月日省略も可。（例：2020年頃の場合は“2020”、2018年8月頃の場合は“2018-08”）	
38	-									診断名4	diagnosis_name_4		0	1	-	全半角文字	100	可変長	主治医意見書記載の「診断名4」を設定する。	
39	-									診断名コード4	diagnosis_code_4		0	1	-	半角数字	8	可変長	ICD10対応標準病名マスターの「病名管理番号（8桁）」または「レセ電算コード（7桁）」を設定する。	
40	-									発症年月日4	diagnosis_4_onset_date	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）	0	1	-	半角文字	10	可変長	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）を設定する。 ※月日省略も可。（例：2020年頃の場合は“2020”、2018年8月頃の場合は“2018-08”）	
41	-									診断名5	diagnosis_name_5		0	1	-	全半角文字	100	可変長	主治医意見書記載の「診断名5」を設定する。	
42	-									診断名コード5	diagnosis_code_5		0	1	-	半角数字	8	可変長	ICD10対応標準病名マスターの「病名管理番号（8桁）」または「レセ電算コード（7桁）」を設定する。	
43	-									発症年月日5	diagnosis_5_onset_date	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）	0	1	-	半角文字	10	可変長	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）を設定する。 ※月日省略も可。（例：2020年頃の場合は“2020”、2018年8月頃の場合は“2018-08”）	
44	-									診断名6	diagnosis_name_6		0	1	-	全半角文字	100	可変長	主治医意見書記載の「診断名6」を設定する。	
45	-									診断名コード6	diagnosis_code_6		0	1	-	半角数字	8	可変長	ICD10対応標準病名マスターの「病名管理番号（8桁）」または「レセ電算コード（7桁）」を設定する。	
46	-									発症年月日6	diagnosis_6_onset_date	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）	0	1	-	半角文字	10	可変長	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）を設定する。 ※月日省略も可。（例：2020年頃の場合は“2020”、2018年8月頃の場合は“2018-08”）	
47	-									診断名7	diagnosis_name_7		0	1	-	全半角文字	100	可変長	主治医意見書記載の「診断名7」を設定する。	
48	-									診断名コード7	diagnosis_code_7		0	1	-	半角数字	8	可変長	ICD10対応標準病名マスターの「病名管理番号（8桁）」または「レセ電算コード（7桁）」を設定する。	
49	-									発症年月日7	diagnosis_7_onset_date	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）	0	1	-	半角文字	10	可変長	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）を設定する。 ※月日省略も可。（例：2020年頃の場合は“2020”、2018年8月頃の場合は“2018-08”）	
50	-									診断名8	diagnosis_name_8		0	1	-	全半角文字	100	可変長	主治医意見書記載の「診断名8」を設定する。	
51	-									診断名コード8	diagnosis_code_8		0	1	-	半角数字	8	可変長	ICD10対応標準病名マスターの「病名管理番号（8桁）」または「レセ電算コード（7桁）」を設定する。	
52	-									発症年月日8	diagnosis_8_onset_date	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）	0	1	-	半角文字	10	可変長	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）を設定する。 ※月日省略も可。（例：2020年頃の場合は“2020”、2018年8月頃の場合は“2018-08”）	
53	-									診断名9	diagnosis_name_9		0	1	-	全半角文字	100	可変長	主治医意見書記載の「診断名9」を設定する。	

72	-									診断名コード15	diagnosis_code_15		0	1	-	半角数字	8	可変長	ICD10対応標準病名マスターの「病名管理番号（8桁）」または「レセ電算コード（7桁）」を設定する。	
73	-									発症年月日15	diagnosis_15_onset_date	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）	0	1	-	半角文字	10	可変長	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）を設定する。 ※月日省略も可。（例：2020年頃の場合は“2020”、2018年8月頃の場合は“2018-08”）	
74	-									診断名16	diagnosis_name_16		0	1	-	全半角文字	100	可変長	主治医意見書記載の「診断名16」を設定する。	
75	-									診断名コード16	diagnosis_code_16		0	1	-	半角数字	8	可変長	ICD10対応標準病名マスターの「病名管理番号（8桁）」または「レセ電算コード（7桁）」を設定する。	
76	-									発症年月日16	diagnosis_16_onset_date	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）	0	1	-	半角文字	10	可変長	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）を設定する。 ※月日省略も可。（例：2020年頃の場合は“2020”、2018年8月頃の場合は“2018-08”）	
77	-									診断名17	diagnosis_name_17		0	1	-	全半角文字	100	可変長	主治医意見書記載の「診断名17」を設定する。	
78	-									診断名コード17	diagnosis_code_17		0	1	-	半角数字	8	可変長	ICD10対応標準病名マスターの「病名管理番号（8桁）」または「レセ電算コード（7桁）」を設定する。	
79	-									発症年月日17	diagnosis_17_onset_date	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）	0	1	-	半角文字	10	可変長	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）を設定する。 ※月日省略も可。（例：2020年頃の場合は“2020”、2018年8月頃の場合は“2018-08”）	
80	-									診断名18	diagnosis_name_18		0	1	-	全半角文字	100	可変長	主治医意見書記載の「診断名18」を設定する。	
81	-									診断名コード18	diagnosis_code_18		0	1	-	半角数字	8	可変長	ICD10対応標準病名マスターの「病名管理番号（8桁）」または「レセ電算コード（7桁）」を設定する。	
82	-									発症年月日18	diagnosis_18_onset_date	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）	0	1	-	半角文字	10	可変長	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）を設定する。 ※月日省略も可。（例：2020年頃の場合は“2020”、2018年8月頃の場合は“2018-08”）	
83	-									診断名19	diagnosis_name_19		0	1	-	全半角文字	100	可変長	主治医意見書記載の「診断名19」を設定する。	
84	-									診断名コード19	diagnosis_code_19		0	1	-	半角数字	8	可変長	ICD10対応標準病名マスターの「病名管理番号（8桁）」または「レセ電算コード（7桁）」を設定する。	
85	-									発症年月日19	diagnosis_19_onset_date	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）	0	1	-	半角文字	10	可変長	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）を設定する。 ※月日省略も可。（例：2020年頃の場合は“2020”、2018年8月頃の場合は“2018-08”）	
86	-									診断名20	diagnosis_name_20		0	1	-	全半角文字	100	可変長	主治医意見書記載の「診断名20」を設定する。	
87	-									診断名コード20	diagnosis_code_20		0	1	-	半角数字	8	可変長	ICD10対応標準病名マスターの「病名管理番号（8桁）」または「レセ電算コード（7桁）」を設定する。	
88	-									発症年月日20	diagnosis_20_onset_date	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）	0	1	-	半角文字	10	可変長	年月日の場合：YYYY-MM-DD（10桁）、年月のみの場合：YYYY-MM（7桁）、年のみの場合：YYYY（4桁）を設定する。 ※月日省略も可。（例：2020年頃の場合は“2020”、2018年8月頃の場合は“2018-08”）	
89	-									症状としての安定性	symptom_stability		0	1	-	半角数字	1	固定長	主治医意見書記載の症状の状況を示すコードを設定する。 ●コード値 0:安定 1:不安定 2:不明	

90	-							症状不安定時の具体的状況	specific_conditions_during_symptom_instability		0	1	-	全半角文字	30	可変長	主治医意見書記載の症状が不安定な場合の具体的な状況を設定する。	
91	-							経過及び治療内容	progress_and_treatment_details		0	1	-	全半角文字	1000	可変長	主治医意見書記載の経過及び治療内容を設定する。	
92	-							処置内容	treatment_content_array_code		0	1	-	半角数字	9	固定長	主治医意見書記載の処置内容を示すコード値の配列を設定する。 左から項目の並び順に（0:未選択項目 1:選択項目）を設定する。 ●項目 点滴の管理、中心静脈栄養、透析、ストーマの処置、酸素療法、レスビレーター、気管切開の処置、疼痛の看護、経管栄養	
93	-							特別な対応	special_measures_array_code		0	1	-	半角数字	2	固定長	主治医意見書記載の特別な対応を示すコード値の配列を設定する。 左から項目の並び順に（0:未選択項目 1:選択項目）を設定する。 ●項目 モニター測定、褥瘡の処置	
94	-							失禁への対応	incontinence_management		0	1	-	半角数字	1	固定長	主治医意見書記載の失禁への対応を示すコードを設定する。 ●コード値 0:未選択 1:選択	
95	-							障害高齢者の日常生活自立度	disability_elderly_daily_life_independence_level		0	1	-	半角数字	1	固定長	主治医意見書記載の障害高齢者の日常生活自立度を示すコードを設定する。 ●コード値 1:自立 2:J 1 3:J 2 4:A 1 5:A 2 6:B 1 7:B 2 8:C 1 9:C 2	
96	-							認知症高齢者の日常生活自立度	dementia_elderly_daily_life_independence_level		0	1	-	半角数字	1	固定長	主治医意見書記載の認知症高齢者の日常生活自立度を示すコードを設定する。 ●コード値 1:自立 2:I 3:Ⅱ a 4:Ⅱ b 5:Ⅲ a 6:Ⅲ b 7:Ⅳ 8:M 9:記載なし	
97	-							短期記憶	opinion_short_term_memory		0	1	-	半角数字	1	固定長	主治医意見書記載の短期記憶を示すコードを設定する。 ●コード値 1:問題なし 2:問題あり 9:記載なし	
98	-							認知能力	cognitive_ability		0	1	-	半角数字	1	固定長	主治医意見書記載の認知能力を示すコードを設定する。 ●コード値 1:自立 2:いくらか困難 3:見守りが必要 4:判断できない 9:記載なし	
99	-							伝達能力	communication_ability		0	1	-	半角数字	1	固定長	主治医意見書記載の伝達能力を示すコードを設定する。 ●コード値 1:伝えられる 2:いくらか困難 3:具体的要求に服される 4:伝えられない 9:記載なし	

150	-									現在の栄養状態	current_nutritional_status		0	1	-	半角数字	1	固定長	主治医意見書記載の現在の栄養状態を示すコードを設定する。 ●コード値 0:良好 1:不良	
151	-									栄養・食生活上の留意点	nutritional_and_dietary_considerations		0	1	-	全半角文字	30	可変長	主治医意見書記載の栄養・食生活上の留意点の内容を設定する。	
152	-									現在または今後発生の可能性が高い状態	current_and_future_risk_possibilities_array_code		0	1	-	半角数字	14	固定長	主治医意見書記載の現在または今後発生の可能性が高い状態を示すコード値の配列を設定する。 左から項目の並び順に（0:未選択項目 1:選択項目）で設定する。 ●項目 尿失禁、転倒・骨折、移動能力の低下、褥瘡、心肺機能の低下、閉じこもり、意欲低下、徘徊、低栄養、摂食・嚥下機能低下、脱水、易感染症、がん等による疼痛、その他	
153	-									その他現在または今後発生の可能性が高い状態	other_condition_names		0	1	-	全半角文字	15	可変長	主治医意見書記載のその他現在または今後発生の可能性が高い状態を設定する。	
154	-									対処方針	handling_policy_content		0	1	-	全半角文字	58	可変長	主治医意見書記載の現在・今後発生の可能性が高い状態の対処方針を設定する。	
155	-									サービス利用による生活機能の維持・改善の見通し	outlook_on_maintenance_and_improvement_of_daily_living_function		0	1	-	半角数字	1	固定長	主治医意見書記載のサービス利用による生活機能の維持・改善の見通しを示すコードを設定する。 ●コード値 0:期待できる 1:期待できない 2:不明	
156	-									医学的管理の必要性	need_for_medical_management_array_code		0	1	-	半角数字	13	固定長	主治医意見書記載の医学的管理の必要性を示すコード値の配列を設定する。 左から項目の並び順に（0:不要 1:必要 2:必要性が高い（下線付き））を設定する。 ●項目 訪問診療、訪問看護、訪問歯科診療、訪問薬剤管理指導、訪問リハビリテーション、短期入所療養介護、訪問歯科衛生指導、訪問栄養食事指導、通所リハビリテーション、老人保健施設、介護医療院、その他の医療系サービス、特記すべき項目なし	
157	-									その他医学的管理の必要な医療系サービス	other_medical_management		0	1	-	全半角文字	15	可変長	主治医意見書記載のその他の医学的管理の必要な医療系サービスを設定する。	
158	-									サービス提供時における医学的観点からの留意事項	medical_considerations_during_service_provision_array_code		0	1	-	半角数字	7	固定長	主治医意見書記載のサービス提供時における医学的観点からの留意事項を示すコード値の配列を設定する。 左から項目の並び順に（0:ない 1:あり）で出力を設定する。 ●項目 血圧、摂食、嚥下、移動、運動、その他、特記すべき項目なし	
159	-									サービス提供の留意事項 血圧	service_provision_blood_pressure_considerations		0	1	-	全半角文字	30	可変長	主治医意見書記載の血圧留意事項がある場合の内容を設定する。	
160	-									サービス提供の留意事項 摂食	service_provision_nutrition_considerations		0	1	-	全半角文字	30	可変長	主治医意見書記載の摂食留意事項がある場合の内容を設定する。	
161	-									サービス提供の留意事項 嚥下	service_provision_swallowing_considerations		0	1	-	全半角文字	30	可変長	主治医意見書記載の嚥下留意事項がある場合の内容を設定する。	
162	-									サービス提供の留意事項 移動	service_provision_mobility_considerations		0	1	-	全半角文字	30	可変長	主治医意見書記載の移動留意事項がある場合の内容を設定する。	
163	-									サービス提供の留意事項 運動	service_provision_exercise_considerations		0	1	-	全半角文字	30	可変長	主治医意見書記載の運動留意事項がある場合の内容を設定する。	
164	-									サービス提供の留意事項 その他	service_provision_other_considerations		0	1	-	全半角文字	50	可変長	主治医意見書記載のその他留意事項がある場合の内容を設定する。	

XML レイアウト										外部インタフェース名 主治医意見書情報ファイル（XML）（HPKI電子署名済み）		API識別ID —		外部IF ID IF-B-01-02		ファイル名の例 -（任意）		形式 XML 形式	
項番	階層レベル									項目名（日本語）	タグ名	フォーマット	出現回数		データ型	桁数	可変長/ 固定長	項目説明	備考
													最小	最大					
01	1									ドキュメント	document		1	1	—	—	可変長	XMLの構造をラップしている	
02	1	1								HPKI署名された主治医意見書の構造	MedicalOpinionReport		1	1	—	—	可変長	HPKI電子署名部分と主治医意見書のデータをラップしている	
03	1	1	1							主治医意見書の内容	MedicalOpinionReportDocument		1	1	—	—	可変長	Base64エンコードされた主治医意見書のCSVファイルが存在する	CSVファイルのレイアウトは「主治医意見書情報ファイル（CSV）」シート参照
04	1	1	2							HPKI電子署名している部分の構造	MedicalOpinionReportSign		1	1	—	—	可変長	HPKI電子署名部分をラップしているもの	
05	1	1	2	1						署名に関する情報	Signature		1	1	—	—	可変長	署名要素におけるID 属性。長期署名では必須 id="MedicalOpinionReportSign"を設定する。署名要素をラップしている	
06	1	1	2	1	1					署名情報	SignedInfo		1	1	—	—	可変長	署名値を計算する際の入力となる署名対象情報。	
07	1	1	2	1	1	1				正規化方式	CanonicalizationMethod		1	1	—	—	可変長	同じ意味を持つXML 文書がビット単位で同じ表現の文書になるようにする変換処理の方式	
08	1	1	2	1	1	2				署名方式	SignatureMethod		1	1	—	—	可変長	署名を生成または検証するときの署名アルゴリズム	
09	1	1	2	1	1	3				コンテンツへの参照情報	Reference		1	1	—	—	可変長	署名対象となる要素またはデータの参照先、及びそのダイジェスト値を格納する	
10	1	1	2	1	1	3	1			ダイジェスト方式	DigestMethod		1	1	—	—	可変長	署名対象のダイジェストの方式	
11	1	1	2	1	1	3	2			ダイジェスト値	DigestValue		1	1	—	—	可変長	ダイジェストの値。この値はBase64形式でエンコードされたものが使用される	
12	1	1	2	1	1	3	3			変換処理情報	Transforms		0	1	—	—	可変長	正規化などの変換処理。並べられた順番の通りに変換処理が行われる	
13	1	1	2	1	1	3	3	1		変換処理	Transform		0	1	—	—	可変長	変換処理内容。	
14	1	1	2	1	2					署名値	SignatureValue		1	1	—	—	可変長	署名の値	
15	1	1	2	1	3					鍵情報	KeyInfo		1	1	—	—	可変長	署名検証に使用される鍵情報。署名鍵の名前、署名鍵の値、文書外などにある鍵情報の取得方式、X.509証明書などの、いずれかを格納する	
16	1	1	2	1	3	1				X509データ	X509Data		1	1	—	—	可変長	証明書のデータをラップした構造	
17	1	1	2	1	3	1	1			X509署名書データ	X509Certificate		1	1	—	—	可変長	証明書のデータ	
18	1	1	2	1	4					追加情報	Object		1	1	—	—	可変長	署名に関する追加情報	
19	1	1	2	1	4	1				コンテナ要素	QualifyingProperties		1	1	—	—	可変長	追加情報を含むコンテナ要素	
20	1	1	2	1	4	1	1			署名属性	SignedProperties		1	1	—	—	可変長	署名の一部として暗号的に保護される情報を含む	
21	1	1	2	1	4	1	1	1		属性	SignedSignatureProperties		1	1	—	—	可変長	署名自体に関する署名された属性（署名日時、証明書のハッシュ値、証明書の発行者情報、証明書のシリアル番号）等を含む	

XML レイアウト		外部インタフェース名 主治医意見書情報ファイル (XML) (HPKI電子署名なし)				API識別ID —	外部IF ID IF-B-01-02			ファイル名の例 - (任意)		形式 XML形式				
項番	階層レベル						項目名 (日本語)	タグ名	フォーマット	出現回数		データ型	桁数	可変長/ 固定長	項目説明	備考
										最小	最大					
01	1						ドキュメント	document		1	1	—	—	可変長	XMLの構造をラップしている	
02	1	1					主治医意見書の構造	MedicalOpinionReport		1	1	—	—	可変長	主治医意見書のデータをラップしている	
03	1	1	1				主治医意見書の内容	MedicalOpinionReportDocument		1	1	—	—	可変長	Base64エンコードされた主治医意見書のCSVファイルが存在する	CSVファイルのレイアウトは「主治医意見書情報ファイル (CSV)」シート参照

CSVレイアウト					外部インタフェース名 主治医意見書請求書情報ファイル（CSV）		API識別ID —		外部IF ID IF-B-01-04				ファイル名の例 -（任意）			形式 XML形式	
項番	階層レベル					項目名（日本語）	項目 ※CSVには出力しない	フォーマット	出現回数		必須	データ型	桁数	可変長/ 固定長	項目説明	備考	
									最小	最大							
ヘッダ																	
01	-					バージョン情報	version	"kjk-v" + 半角数字	1	1	○	半角文字	7	可変長	呼び出す介護情報基盤のAPIのバージョン情報を設定する。	初回のバージョンは"kJk-v1"を設定する。それ以降は末尾の数字を繰り上げて設定する。	
02	-					ファイル種別	document_type_flag		1	1	○	半角数字	1	固定長	意見書/請求書の識別を設定する。 1:請求書		
ボディ																	
01	-					証記載介護保険者番号	care_insure_provider_number		1	1	○	半角数字	6	固定長	介護保険者番号が単独保険者の場合、当該保険者が発行している被保険者証に記載の保険者番号を設定する。（各保険者自身の情報のみ参照可能） 介護保険者番号が一部事務組合の場合、構成市町村の各保険者が発行している被保険者証に記載の保険者番号を設定する。（構成市町村の保険者全ての情報を参照可能）		
02	-					介護保険被保険者番号	care_insurer_number		1	1	○	半角数字	10	固定長			
03	-					医療機関番号	office_number		0	1	-	半角英数字	10	固定長	依頼元自治体が管理している医療機関番号を設定する。 主治医意見書の帳票上の事業所番号が本項目に該当する。		
04	-					申請日	request_date	YYYY-MM-DD	1	1	○	半角文字	10	固定長	要介護認定の申請日を設定する。 ●書式 YYYY-MM-DD		
05	-					作成依頼日	create_request_date	YYYY-MM-DD	1	1	○	半角文字	10	固定長	主治医意見書の作成を依頼した日を設定する。 ●書式 YYYY-MM-DD		
06	-					意見書作成料	opinion_letter_fee		0	1	-	半角数字	8	可変長	主治医意見書の作成料を設定する。		
07	-					診察・検査費用（初診一点数）	consultation_cost_test_first_examination_score		0	1	-	半角数字	8	可変長	主治医意見書作成の為の診察検査費用（初診の点数）を設定する。		
08	-					診察・検査費用（初診一摘要）	consultation_cost_test_first_examination_applicable		0	1	-	全半角文字	1000	可変長	主治医意見書作成の為の診察検査費用（初診の摘要）を設定する。		
09	-					診察・検査費用（胸部単純X線撮影一点数）	consultation_cost_plain_chest_xray_score		0	1	-	半角数字	8	可変長	主治医意見書作成の為の診察検査費用（胸部単純X線撮影一点数）を設定する。		
10	-					診察・検査費用（胸部単純X線撮影一摘要）	consultation_cost_plain_chest_xray_applicable		0	1	-	全半角文字	1000	可変長	主治医意見書作成の為の診察検査費用（胸部単純X線撮影一摘要）を設定する。		
11	-					診察・検査費用（血液一般検査一点数）	consultation_cost_blood_test_score		0	1	-	半角数字	8	可変長	主治医意見書作成の為の診察検査費用（血液一般検査一点数）を設定する。		
12	-					診察・検査費用（血液一般検査一摘要）	consultation_cost_blood_test_applicable		0	1	-	全半角文字	1000	可変長	主治医意見書作成の為の診察検査費用（血液一般検査一摘要）を設定する。		
13	-					診察・検査費用（血液化学検査一点数）	consultation_cost_blood_chemistry_test_score		0	1	-	半角数字	8	可変長	主治医意見書作成の為の診察検査費用（血液化学検査一点数）を設定する。		
14	-					診察・検査費用（血液化学検査一摘要）	consultation_cost_blood_chemistry_test_applicable		0	1	-	全半角文字	1000	可変長	主治医意見書作成の為の診察検査費用（血液化学検査一摘要）を設定する。		
15	-					診察・検査費用（尿中一般物質定性半定量検査一点数）	consultation_cost_urinalysis_semi_quantitative_score		0	1	-	半角数字	8	可変長	主治医意見書作成の為の診察検査費用（尿中一般物質定性半定量検査一点数）を設定する。		
16	-					診察・検査費用（尿中一般物質定性半定量検査一摘要）	consultation_cost_urinalysis_semi_quantitative_applicable		0	1	-	全半角文字	1000	可変長	主治医意見書作成の為の診察検査費用（尿中一般物質定性半定量検査一摘要）を設定する。		
17	-					診察・検査費用（合計一点数）	consultation_cost_total_inspection_score		0	1	-	半角数字	8	可変長	主治医意見書作成の為の診察検査費用（合計一点数）を設定する。		
18	-					診察・検査費用（合計一金額）	consultation_cost_total_inspection_applicable		0	1	-	半角数字	8	可変長	主治医意見書作成の為の診察検査費用（合計一金額）を設定する。		
19	-					消費税	consumption_tax		0	1	-	半角数字	8	可変長	主治医意見書作成料の消費税を設定する。		
20	-					合計	total_amount		0	1	-	半角数字	8	可変長	主治医意見書作成料、診断検査費用、消費税、の合計額を設定する。		
21	-					請求書情報伝送フラグ	transmission_flag		0	1	-	半角数字	1	固定長	医療機関が主治医意見書情報だけでなく主治医意見書請求書情報も伝送で提出するかを示すコードを設定する。 主治医意見書請求書情報を伝送する場合は「1:伝送」、伝送しない場合は「0:伝送しない」を設定する。 ●コード値 0:伝送しない 1:伝送		
22	-					医療機関コード（医療機関の事業所番号）	medical_institution_code		0	1	-	半角英数字	10	固定長	主治医意見書作成料請求書情報を保険者が国保連合会に対して送付する場合の事業所番号を設定する。		

項番	階層レベル							項目名（日本語）	項目 ※CSVには出力しない	フォーマット	出現回数		必須	データ型	桁数	可変長/ 固定長	項目説明	備考
											最小	最大						
23	-							請求年月	claim_year_month	YYYY-MM	0	1	-	半角文字	7	固定長	主治医意見書作成料を連合会へ請求した年月を設定する。 ※ISO 8601形式（yyyy-MM）で登録する	

「必須」の凡例																		
○：必須																		
△：条件付き必須（条件は「項目説明」に追記）																		
-：任意																		

XML レイアウト		外部インタフェース名 主治医意見書請求書情報ファイル（XML）		API識別ID －		外部IF ID IF-B-01-04		ファイル名の例 －(任意)		形式 XML形式							
項番	階層レベル		項目名（日本語）		タグ名		フォーマット		出現回数 最小 最大		データ型	桁数	可変長/ 固定長	項目説明		備考	
01	1							ドキュメント	document		1	1	－	－	可変長	XMLの構造をラップしている	
02	1	1						主治医意見書請求書の構造	MedicalOpinionReport		1	1	－	－	可変長	主治医意見書請求書のデータをラップしている	
03	1	1	1					主治医意見書請求書の内容	MedicalOpinionReportDocument		1	1	－	－	可変長	Base64エンコードされた主治医意見書請求書のCSVファイルが存在する CSVファイルのレイアウトは「主治医意見書請求書情報ファイル（CSV）」シート参照	